

5月12日は看護の日

近代看護を築いたフローレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日は「看護の日」と制定されました。21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わず誰もが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により、「看護の日」が1990年に制定されました。

当院では「看護の日」を知って頂くために、マーガレットとラベンダーのお花を飾りました。



～看護の心を
みんなの心へ～

実習指導委員会